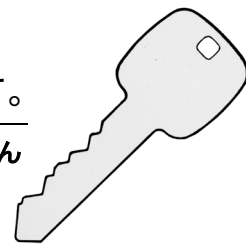


平成14年度 第12回 特別展 鍵と錠の歴史とメカニズム

工業技術の目的の一つが、安全社会の実現です。



会期 / 平成14年11月2日(木)～11月30日(土) ※この期間は休館いたしません
会場 / 日本工業大学 工業技術博物館 2階展示場
入場料 / 無料

開催のご挨拶

鍵と錠は、人間が自分の生命と財産を守る為に紀元前の時代から考え出されて使用されてきたものであり、錠は堅固な戸締りができ、鍵の持ち主以外には解け締めできない仕掛けであることが大切とされています。

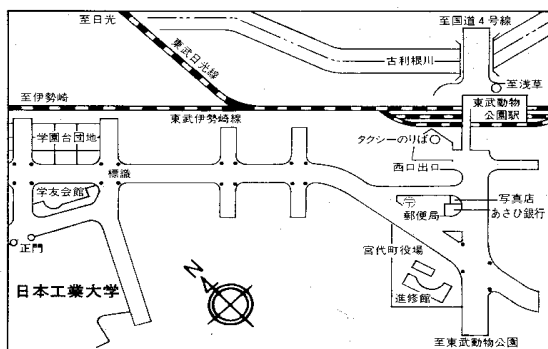
現存する最古の錠は、紀元前2000年頃の木製の錠とされ、中世ヨーロッパで専門の技術者が現れて以来、特に、ドイツでそれらの製作が盛んになりました。経済が莫大なまでに成長し、あらゆる物(者)が交流する現代では、より確かな実用上の安全を誰もが得ることを希望することから、鍵と錠は最新技術を駆使して製作され、日常生活では不可欠な工業製品にまで発達し、人間生活のあらゆる部門に浸潤して恩恵を与えています。

そこで、本特別展では、主に家屋の扉等に用いられる建築用錠と鍵に着目して、その歴史・構造の一例などを紹介・展示し、今話題になっているホームセキュリティについても展示いたしますので、それらを創りだした『伝統技術』や『工業技術』への関心と理解を深めていただければ幸いです。

最後に、本展の開催にあたり貴重な資料をご提供いただきました皆様方に、厚くお礼申し上げます。

会場のご案内

- 開催時間 午前9時30分～午後4時30分
入館は午後4時までをお願いいたします。
- おながい 小中学生は責任者ご同伴のうえご来館ください。
- 交通 当館は、東武伊勢崎線の東武動物公園駅下車、約1300mの位置にあります。
- 問合せ先 日本工業大学 工業技術博物館 Tel. 0480-34-4111



主催 / 日本工業大学工業技術博物館
協賛 / 日本工業大学工業技術博物館後援会
後援 / 産業考古学会、株式会社日本ロックサービス
美和ロック株式会社、株式会社アルファ

特別講演会のご案内

演題 / これからのホームセキュリティ
講師 / 元警視庁刑事・防犯アドバイザー
稲田 淳夫 氏

日時 / 平成14年11月21日(木) 午後1時20分より
場所 / 日本工業大学 学友会館 ホール

主な展示品と体験コーナー

- (株)日本ロックサービス・二上敏夫氏の「錠と鍵のコレクション」
- 明治期に特許を取得した二上外次郎の錠(覚眠器付)の展示
- アフリカ錠などの世界各地の錠
- 美和ロック(株)製など錠前メーカーの最新製品
- (株)アルファ社製重量250kgの南京錠
- 明治期のからくり錠の解錠実演・体験

展示品の紹介



二上外次郎の錠 ((株)日本ロックサービス 殿 所蔵)



アフリカ錠 (稲田淳夫氏 所蔵)

お宅の防犯対策は万全ですか? ぜひ、ご来館の上参考にして下さい!